

2026.6.25

令和8年度 第1回明石市立和坂小学校桜守活動報告

藤原春善(1093)

1, 活動日時：2026年6月25日8時50分～11時30分 雨

2, 活動場所：兵庫県立明石公園

3, 活動人員：和坂小学校（先生2名・小学校3年生6班）

（公財）兵庫県園芸・公園協会（西村）

桜守ボランティア(4名)

兵庫県樹木医会樹木医（藤原,山中,和田）

4, 内容

- ・ボランティア及び樹木医打ち合わせ
- ・明石公園において和坂小学校の環境体験学習として、明石公園の桜（ソメイヨシノ）の枝・葉、樹幹、根元、土壌、下層植生等の形態を調べ観察して、枯死枝、腐朽枝、病虫害枝、主幹のコケ（地衣類）、胴吹き、ヒコバエ、根元腐朽等の状況について、元気な木、弱っている木を生徒に考えてもらった。
- ・観察後、室内に入って、桜と土の話をした後に土壌改良をする道具の説明および特定外来生物のクビアカツヤカミキリ（成虫・幼虫・フラス）の標本見せて説明を行った。



桜観察ポイントを班ごとに説明



クビアカツヤカミキリ



ヒコバエにより活性化した桜



クビアカツヤカミキリの侵入防止ネット



コンクリート縁石を撤去して樹勢回復した桜、 枝・心材枯れで弱った桜、 不定根が発生した桜



桜の話

土の話

クビアカツヤカミキリの標本確認